



野球で福島を元気に!  
 繋げよう絆・広げよう地域の輪



# エフコムベースボールクラブ

## 第29回JABA福島市長杯争奪野球大会

**福島市長杯 優勝3連覇!!**

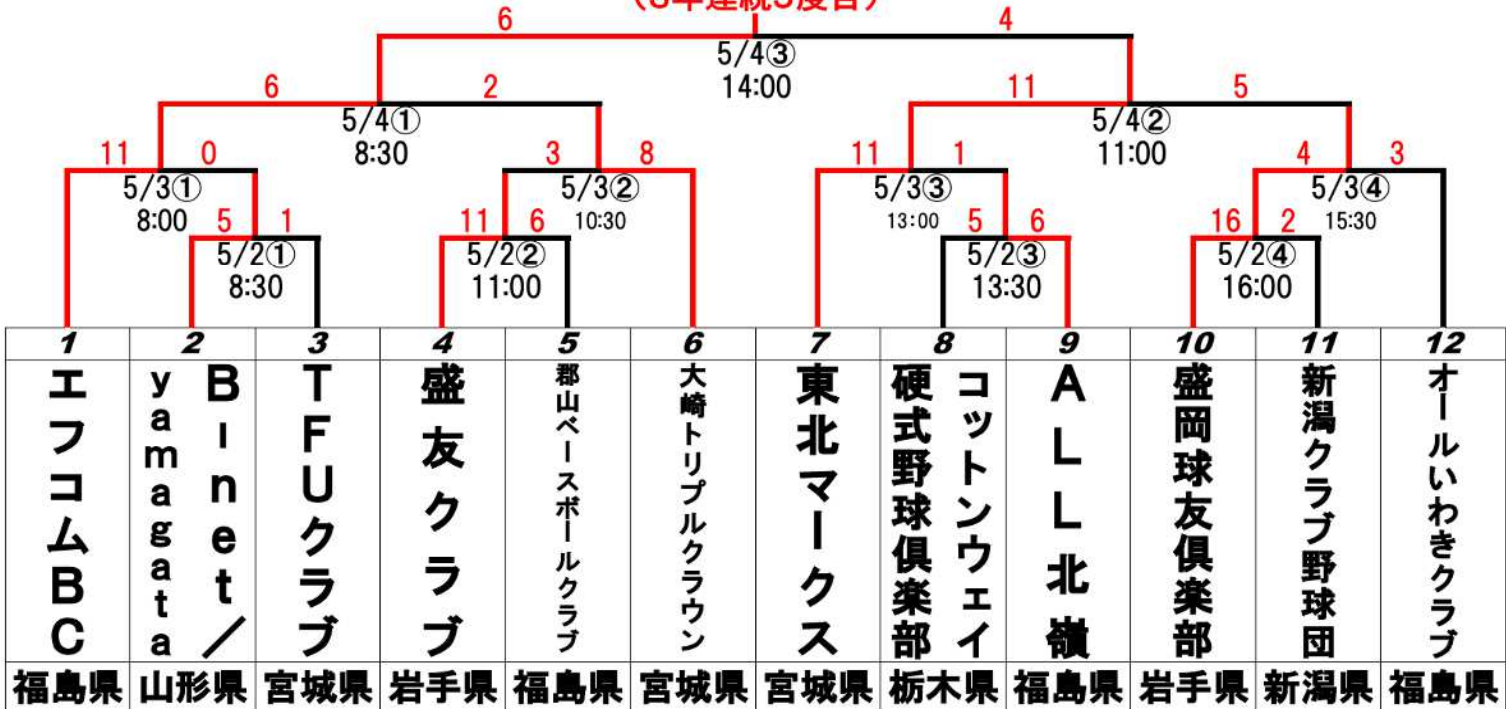
◇◇ 試合結果 ◇◇

一回戦	V S	B-net/yamagata	(11対0)	勝利
準決勝	V S	大崎トリプルクラウン	(6対2)	勝利
決勝	V S	東北マークス	(6対4)	優勝

## 第29回JABA福島市長杯争奪野球大会

- 個人賞
  - ・最高殊勲選手賞 小口優太郎 (エフコム)
  - ・敢闘賞 藤木拓也 (マークス)
  - ・首位打者賞 八百板飛馬 (エフコム) 0.500
- 会期 2026年5月2日3日4日雨天順延
- 会場 福島県営あづま球場

エフコムBC  
 (3年連続5度目)



- 主催 JABA福島県野球協会/毎日新聞福島支局
- 後援 福島市/福島市教育委員会/福島市スポーツ協会/福島県野球団体協議会/福島民報社/スポーツニッポン新聞社福島支局

**チームの「総合力」で今年も優勝!**



野球で福島を元気に!  
繋げよう絆・広げよう地域の輪



# エフコムベースボールクラブ

2026年度エフコムBC 道方 康友 監督、主将の松嶋 拓郎内野手、首位打者賞を受賞した副主将の八百板 飛馬 外野手より大会のコメントをいただきました!



## 道方 康友 監督

ゴールデンウィークの5月2日～4日までの大会でしたが、B-net/yamagata、大崎トリプルクラウン、東北マックスに対して3連勝して優勝することが出来ました。

春先から湿りがちな打線でしたが、ここに来て積極性が出てきて対戦相手を圧倒する戦いが出来ました。特に3試合ともに4点以上のビッグイニングがあり、集中力を攻撃に出すことが出来ています。

この状況を更に精度を高めて、6月の都市対抗野球とクラブ選手権大会の2次予選に向けてチームを高みに導きたいと思います。これからも応援を宜しくお願いします!



## 松嶋 拓郎 内野手 (主将)

連休中にも関わらず、たくさんの方がグラウンドに応援に来ていただきました。ありがとうございました。

富山大会では持ち前の打撃を發揮することができませんでしたがその反省を活かしエフコムBCらしい打線のつながりを見せられたと思います。

いよいよシーズンも始まり、上の大会につながる試合も多くなってきます。引き続き、全員野球で取り組んでいきたいと思います。応援よろしくお願いします。



## 八百板 飛馬 外野手 (副主将)

今大会も素晴らしい応援本当にありがとうございました。

皆様の声援が大きな力となり、最後まで全力で戦うことができました。個人的にも首位打者という光栄な賞をいただき嬉しく思います。

今後もチームの勝利を最優先に考え努力してまいります。



※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。



野球で福島を元気に!  
繋げよう絆・広げよう地域の輪



# エフコムベースボールクラブ

## 一回戦 V S B-n e t / Y a m a g a t a

ゴールデンウィークといえばこの大会。福島のチームとして何としても優勝しなければならない大会です。早速、一回戦からご覧いただきましょう。

1回表からの攻撃で何としても先制点が欲しいところ・・・試合前のミーティングで道方監督から、「打者5人で3点取って来い」と言われ、「そんなもんじゃ足りない!!」とエフコム戦士は打者7人で5点を先取。そこから流れが止まる事なく2回、3回、4回と点数を取り5回コールドで勝利いたしました。投手陣も5回無失点でしっかりと抑えることができ、いい流れで準決勝に挑みます。  
“道方マジック”のお陰で選手たちも良い雰囲気です。

渡邊 翼 選手  
内野手/出身校：聖光学院高校



八百板 卓丸 選手  
外野手/出身校：聖光学院高校



吉田 浩隆 選手  
内野手/出身校：浦和実業学園高校 → 富士大学



大河内 陸 選手  
外野手/出身校：福島商業高校



※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。



野球で福島を元気に!  
繋げよう絆・広げよう地域の輪



# エフコムベースボールクラブ

## 準決勝 VS 大崎トリプルクラウン

準決勝は大崎トリプルクラウンとの勝負で、序盤は流れが悪く3回表に先制点をものにしたが、6回裏に同点となる2点タイムリーで追いつかれます。

非常に嫌な流れでしたが、ここで“道方マジック”を召喚し上位打線で7回表に申告敬遠など四球も絡み、満塁。打者は絶賛大ブレイク中の2年目の大平選手、打った瞬間レフトフライかと思いきや打球が落ちることなく誰もが予想していなかった満塁ホームランで4点を追加。普段そんなに目立つことのない大平選手ですが、この日はライオンキング並みの主役となりました。チームは勝利し、決勝に挑みます。

山形 胤舜 選手 <先発>  
投手/出身校：弘前学院聖愛高校 ⇒ 青森大学



大平 峻輔 選手  
外野手/出身校：東日本大学附属昌平高校  
⇒ 日本ウェルネススポーツ大学



高野 光輝 選手  
捕手/出身校：聖光学院高校 ⇒ 敬愛大学



島崎 開史 選手  
外野手/出身校：日立第一高校 ⇒ 福島大学



※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。



野球で福島を元気に!  
繋げよう絆・広げよう地域の輪



# エフコムベースボールクラブ

## 決勝 V S 東北マークス

昨年と同じ顔合わせとなった決勝戦。試合が動いたのは3回。相手の先頭バッターにヒットを許すと、犠打で2塁に進められ、タイムリーヒットと犠飛で2点を先制される苦しい展開。しかしここからエフコム打線。

4回、先頭の伊藤（海）が四球で出塁すると、続く大平がヒットで繋ぎ、吉田が犠打でチャンスを作ると、続く島崎がセンター前に運ぶタイムリーで1点を返す。続く茨木、大川にも連続タイムリーが飛び出し、打者一巡の猛攻で一挙5得点。先発の小口は5回、6回に1点ずつを失うも粘りの投球を見せ、相手に逆転を許しません。

1点差と迫られた7回、1アウトから伊藤（海）がヒットで出塁、エラーと四球で満塁とすると、島崎の犠飛で1点を追加。最後に小口が締め、福島市長杯3連覇を達成することが出来ました。最高殊勲選手賞には小口、首位打者賞には八百板（飛）が選出されました。

茨木 響也 選手

内野手/出身校：学法石川高校 ⇒ 八戸学院大学

中居 泰雅 選手

内野手/出身校：水城高校 ⇒ 日本ウェルネススポーツ大学



八百板 飛馬 選手

外野手/出身校：聖光学院高校



山上 遼真 選手

投手/出身校：弘前学院聖愛高校 ⇒ 仙台大学



応援ありがとうございました！

※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。